

<別紙>

■惑星分光観測衛星「ひさき」(SPRINT-A)の概要

開発の目的と役割：

大気に吸収されるため地上では全く観測できない極端紫外線(EUV)を宇宙空間から観測する衛星。太陽系で最も強い磁場を持つ木星の磁気圏や地球とは異なる組成の大気を有する火星・金星の観測を行う。

形状・寸法：

2翼式太陽電池パドルを有する箱型+ミッションモジュール
高さ約4m×奥行き約1m×全長約7m(太陽電池パドル展開時の両翼端)

質量：350kg

姿勢制御：三軸姿勢制御(指向精度5秒角)

発生電力：900W(ミッション終了時)

設計寿命：1年(ミッション期間1年)

打ち上げロケット：イプシロンロケット試験機

軌道：高度 近地点950km、遠地点1150km

傾斜角 31度

種類 楕円軌道

周期 約106分

主要ミッション機器：極端紫外線(EUV)分光器

■写真1： JAXA惑星分光観測衛星「ひさき」(SPRINT-A)外観

